

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果

阿波市教育委員会

1 はじめに

今年4月、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語・算数（数学）・理科の基礎知識と活用及び生活習慣や学習環境等に関する「学力・学習状況調査」が実施されました。

この調査は、調査結果の分析により、さまざまな施策や学校教育活動の成果と課題を明らかにし、その改善を図っていくための資料として活用しています。

阿波市におきましては、本年度から、阿波市全体の結果概要と改善の方策等について広く市民に公表し、保護者や地域の方々のご理解とご協力を得ながら効果的な学力向上対策を推進していきたいと考えています。

今後とも、学力向上についてのさまざまな施策の推進にご協力くださいますようお願いいたします。

※ 本市では、序列化や過度の競争につながる恐れがあることから、学力調査の数値結果や個々の学校名の公表は行っておりません。

2 全国学力・学習状況調査の概要について

(1) 調査対象

- 小学校第6学年の全児童
- 中学校第3学年の全生徒

(2) 調査内容

①教科に関する調査（国語，算数・数学，理科）

主として「知識」に関する問題(A)	主として「活用」に関する問題(B)
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・日常生活において活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など	・知識・技能等を日常生活の様々な場面に活用する力 ・様々な課題解決のために構想を立て実践し評価・改善する力 など

※理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に問う。

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査 (例)国語の勉強は好きですか，授業の内容はどの程度分かりますか，携帯電話等の使用時間，読書時間，勉強時間の状況 など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例)学力向上に向けた取組，指導方法の工夫，教育の情報化，教員研修，家庭・地域との連携の状況 など

(3) 実施日 平成27年4月21日（火）

3 調査結果

(1) 教科に関する調査結果

①小学校

教科	問題	結果
国語	A	「話すこと・聞くこと」・「言語文化」は、全国の平均値と同程度ですが、「書くこと」・「読むこと」に課題が見られます。
	B	全領域とも全国の平均値と同程度です。
算数	A	「数と計算」・「量と測定」・「図形」・「数量関係」は全国平均値と同程度です。
	B	全領域とも全国の平均値と同程度です。
理科		「科学的な思考・表現」・「観察・実験の技能」・「自然現象についての知識・理解」は、全国平均値と同程度です。

①中学校

教科	問題	結果
国語	A	「話すこと・聞くこと」・「書くこと」・「読むこと」・「言語文化」は全国の平均値と同程度です。
	B	全領域とも全国の平均値と同程度です。
数学	A	「数と式」・「図形」・「関数」・「資料の活用」は、全国平均値と同程度です。
	B	「数と式」・「関数」・「資料の活用」は、全国平均値と同程度であるが、「図形」に課題が見られます。
理科		「科学的な思考・表現」・「観察・実験の技能」・「自然現象についての知識・理解」は、全国平均値と同程度です。

設問別の主な集計結果

小学校6年国語

身についていること

- ① 漢字を正しく読む力が身についています。
- ② 目的に応じ、中心となる語や文を捉える力が身についています。

身につけさせたいこと

- ① 文章を読んで表現の工夫を捉える力
- ② 目的や意図に応じ、内容を整理しながら書く力

小学校6年算数

身についていること

- ① 小数や分数の四則計算を正しく行う力が身についています。
- ② 数量関係を図と関連づけて理解できています。

身につけさせたいこと

- ① 示された情報から基準量と比較量、割合を正しく捉える力
- ② 条件を変更した場面でも発展的に考察できる力

小学校 6 年理科

身につけていること

- ① 実験器具の名称を正しく理解しています。
- ② グラフをデータと関係づけながら考察できています。

身につけさせたいこと

- ① グラフを基に考察し、その内容を記述する力
- ② 対象や目的に応じて観察器具を適切に操作できる力

中学校 3 年国語

身につけていること

- ① 漢字を正しく読んだり、書いたりする力が身についています。
- ② 文章から適切な情報を得て、考えをまとめる力が身についています。

身につけさせたいこと

- ① 複数の資料から適切な情報を得て自分の考えを具体的に書く力
- ② 文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして考えを書く力

中学校 3 年数学

身につけていること

- ① グラフを具体的な事象と関連づけて解釈する力が身についています。
- ② 平面図形の運動による空間図形の構成が理解できています。

身につけさせたいこと

- ① 事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明する力
- ② 結果を事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力

中学校 3 年理科

身につけていること

- ① 天気の記号から風向、風力を読み取るための知識が身についています。
- ② グラフを分析して解釈できる力が身についています。

身につけさせたいこと

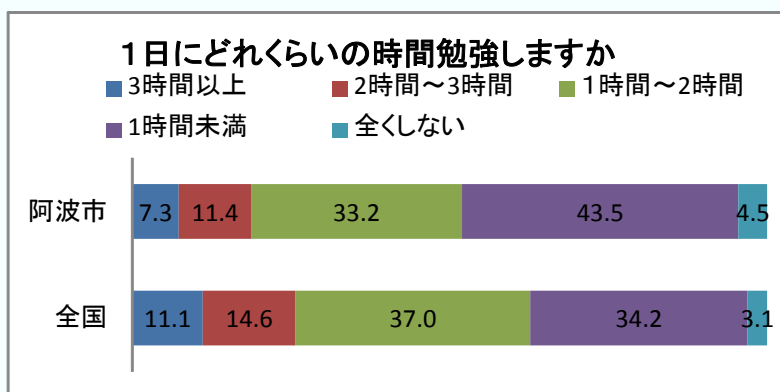
- ① 考察などを検討する際は、多面的・総合的に思考し説明できる力
- ② 実験の結果を分析して解釈できる力

(2) 児童生徒に関する生活習慣や学習環境等に関する状況調査結果

小学校

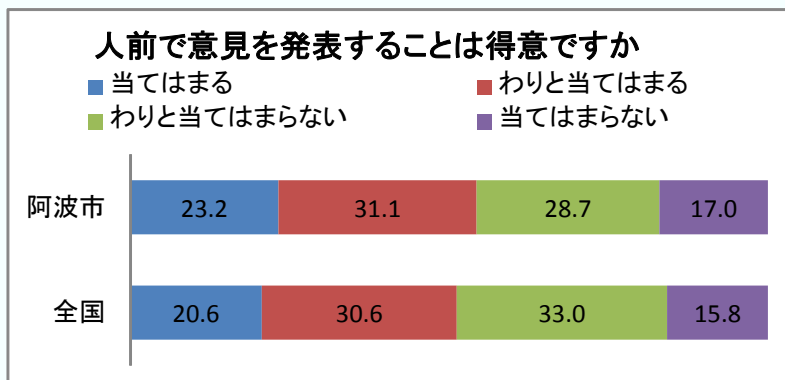
○ 1 日当たりの勉強時間

全国平均と比較すると、「1 時間以上の家庭学習をしている」と回答した児童は少なかったのですが、「家で復習をしている」と答えた児童は、全国平均より多いことが分かりました。



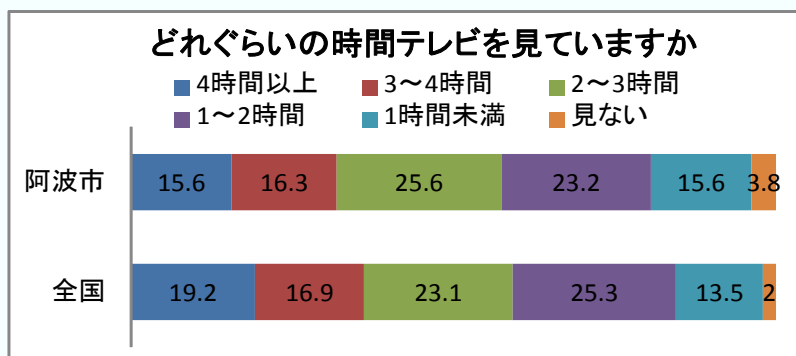
○ 発表は得意ですか

全国平均と比較すると、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である」と回答した児童は、やや多いことが分かりました。



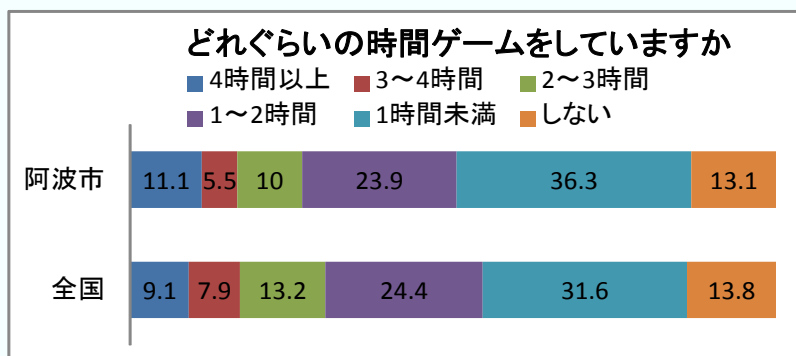
○ テレビを見る時間

全国平均と比較すると、「平日2時間以上テレビやDVDを見ている」児童はやや少ないものの、57.5%の児童が2時間以上、視聴している実態が浮かび上がりました。



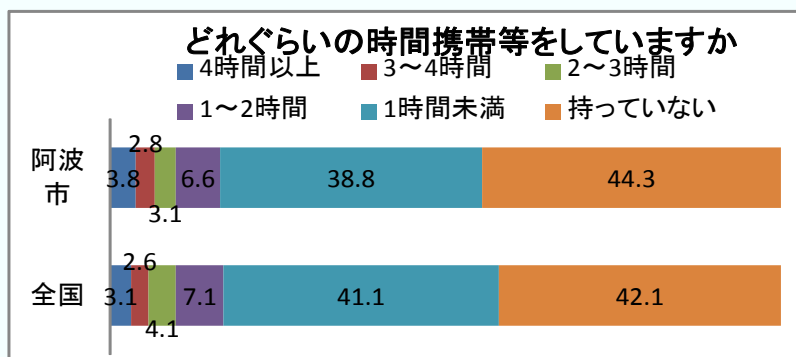
○ ゲームをする時間

全国平均と比較すると、「平日1時間以上テレビゲームをしている」児童はやや少ないものの11.1%の児童が4時間以上もゲームをしていることが分かりました。



○ 携帯等をする時間

「平日1時間以上携帯電話等で通話やメール、インターネットをしている」児童は全国平均と同レベルの16.6%いることが分かりました。

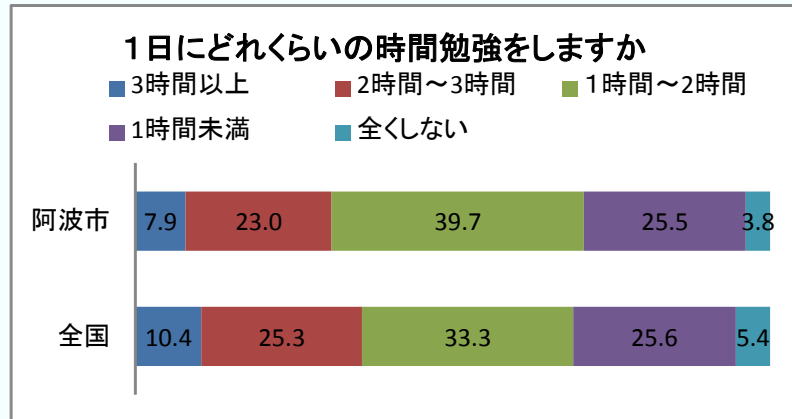


※ 「携帯等をする」とは、携帯電話やスマートフォンで、通話やメール、インターネットをすること。（ここでは、携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除いてあります。）

中学校

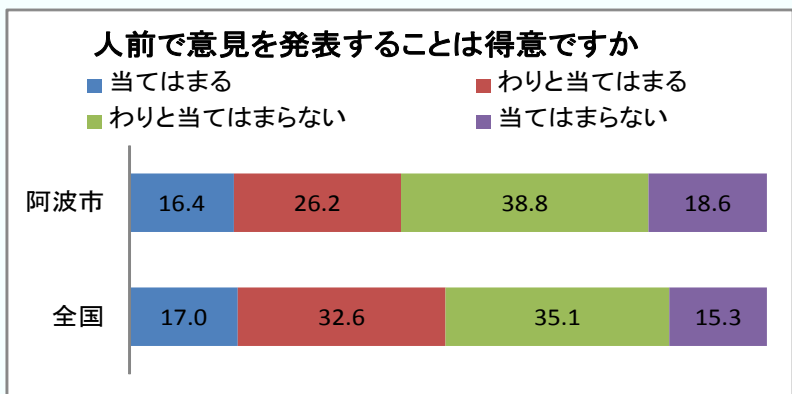
○ 1日当たりの勉強時間

「平日1日1時間以上の家庭学習をしている」と回答した生徒と、「家で復習をしている」と答えた生徒は、全国平均よりやや多いことが分かりました。



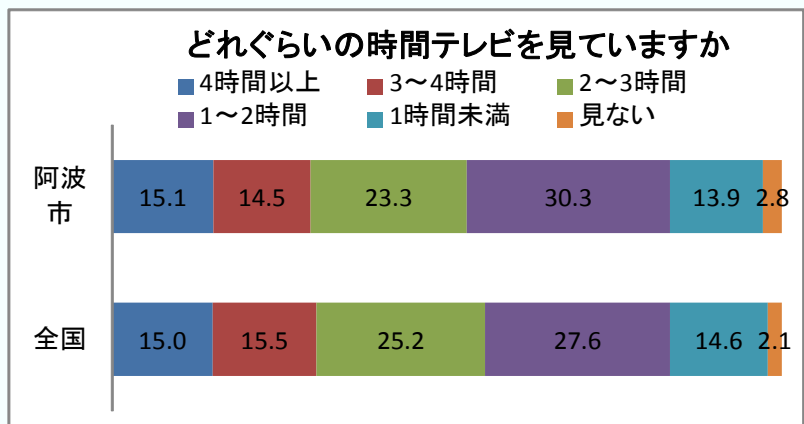
○ 発表は得意ですか

全国平均と比較すると、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である」と回答した生徒は少ないということが分かりました。



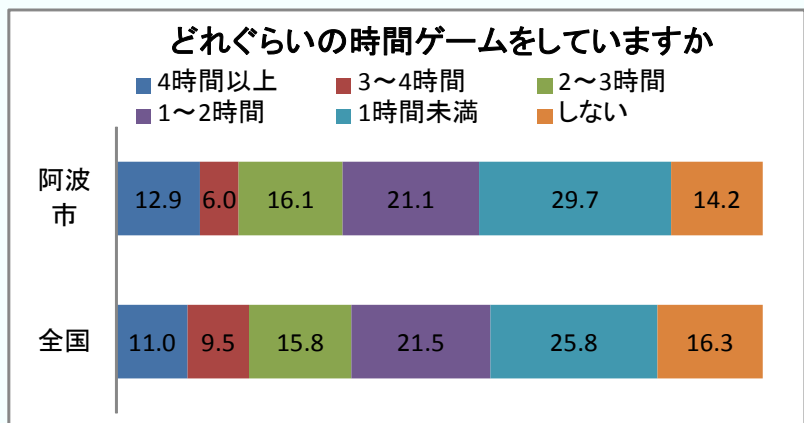
○ テレビを見る時間

全国平均と比較すると、「平日2時間以上テレビやDVDを見ている」生徒はやや少ないものの、52.9%の生徒が2時間以上、視聴をしている実態が浮かび上がりました。



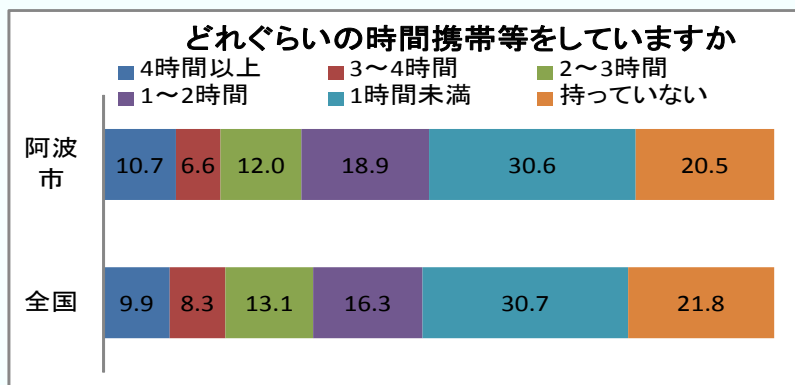
○ ゲームをする時間

全国平均と比較すると、「平日1時間以上テレビゲームをしている」生徒はやや少ないものの12.9%の生徒が4時間以上もゲームをしていることが分かりました。



○ 携帯等をする時間

「平日 1 時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしている」生徒は，全国平均と同レベルの 48.2 %いることが分かりました。



(3) 学校の取組の状況

○ 「学力向上につながる学校の取組」

[組織的な対応]

・学力向上実行プラン達成に向けた方策について，全教職員間で共有し，組織的な取組を推進しています。

[校内研修]

・子どもたちに学力をつけるために，学校でテーマを決め講師を招くなど，教師の指導力を高める取組を推進しています。

[家庭・地域との連携]

・学校支援ボランティアによる放課後学習など，地域人材を活用した取組を推進しています。

4 阿波市の学力向上への取組方針

- 学力向上のための研修会を実施し，指導方法の工夫改善に努めます。
- ICT を活用した学力向上のための取組を推進します。
- 学力向上推進コーディネーターが学校訪問し，授業改善等の指導を行います。
- 読書活動の推進を図り，児童生徒が読書を通して言語に関する興味や関心を高める取組を促進します。
- 家庭と連携して，家庭での学習を充実させます。
- 学力向上推進講師を 2 校に 1 名ずつ派遣し，TT 指導や放課後学習を行います。



5 保護者・地域の皆さんへ

家庭学習や基本的な生活習慣の確立に向けてご協力をお願いします。

- 家庭で勉強する習慣を身につけさせましょう。

家庭における学習時間のめやす

小学校「学年×10分」

中学校「学年+1時間」

- ・ 毎日決まった時刻に学習させましょう。
- ・ 子どもの学習している姿を見ましょう。
- ・ 子どもの学習したのを見ましょう。(認める, ほめる)
- ・ 学習に集中できる環境をつくりましょう。
(テレビを見ながらなど, 「ながら勉強」をしないようにしましょう。)

- 読書習慣を身につけさせましょう。

- ・ 本にふれる機会を設け, 読書に親しむ環境をつくりましょう。
(親子読書や読み聞かせなど)
- ・ 図書だけでなく, 新聞も読むようにすすめ, 読解力を高めるとともに, 語彙(ごい)をふやし, 一般的な知識を身につけさせましょう。

- 家庭のふれあいの時間をふやしましょう。

- ・ テレビやゲーム, 携帯等の時間を少なくし, 家族のふれあいの時間をふやしましょう。
- ・ 家庭において, 積極的にコミュニケーションを図りながら, 生活リズムを整えるルールづくりをしましょう。

子どもたちの生活リズムを整え, 学習習慣や読書習慣を身につけるためには, 学校と家庭や地域が連携しながら進めることが大切です。今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

